

対応方針（2025プラン）の変更（佐々木外科病院）

資料 3-3

病床機能報告における 病床数（7月1日時点）			対応方針（2025プラン）の内容					備考（対応方針 の実施予定時期 等）
機能区分	R4 現在	R7 予定	病院の特徴・役割	今後の方針	機能別病床数（2025）			
					機能区分	現行	変更後	
高 度 急性期			<ul style="list-style-type: none"> ・急性期機能と回復期機能を担う。 ・開放型病院（開放病床6床）。 	<p>一次救急医療機関として急性期機能と急性期後の回復期機能を担ってきたが、当医療圏では、人口減少による医療需要の減少が見込まれ、急性期病床を含む総病床数が過剰と試算されている。</p> <p>地域医療構想の実現に資するように病床を削減し、内科・外科を中心とした外来機能の維持、また予防医療の充実化として特定健診・保健指導の効率的な実施を強化した無床診療所への見直しを行う。</p>	高 度 急性期			令和6年4月 実施予定
急性期	54	54			急性期	34	<u>0</u>	
回復期					回復期	20	<u>0</u>	
慢性期					慢性期			
休 棟					休 棟			
合 計	54	54			合 計	54	<u>0</u>	